

一宮川護岸工事検証会議 取りまとめ骨子（叩き）

1. 目的

- ①施工不備による影響度合いの検証
 - ②工事の管理体制の検証
- 過失の程度（有無）を明らかにし、工事管理体制のあり方を取りまとめ

2. 今回の水害について

災害検証会議の検証した浸水メカニズムから必要な内容を抽出

3. 法的な観点からの検証事項

検証事項	着目点
公共施設の管理	河川管理において瑕疵が無かったか
発注者の工事監理	発注者責任を果たしたか
受注者の工事管理	請負契約を履行したか
	契約以外で工事に関係する不法行為が無かったか

4. 検証過程

- ①証拠収集
(関係書類確認、ヒアリング内容、現地調査)

- ②事実確認

5. 法的見解